

湖水祭り

灯笼と
花火の下で
Dancing♪

僕達、大柘中学生は、湖水祭りに毎年出店しています。

湖水祭りヒストリー

湖水祭りは昭和34年8月15日から毎年行なわれており、ダムの建設でこくなつた25名の慰霊として五穀豊稔を目的とした祭りです。

年	内容
昭和25年	永瀬ダム建設始め
昭和31年	永瀬ダム完成
昭和34年	物部西工会が物部村から寄付金をつめて湖水祭りを開催
現在に至る	

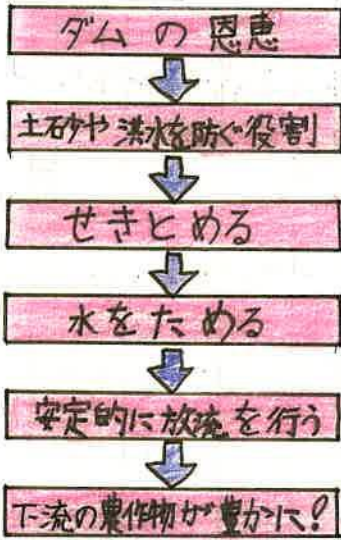
◎ダムで発電した電気を四国電力に売って

- ・大柘公園
- ・アラザのペンション
- ・区長事務所 など

ダム周辺の環境保全

交付金として部村へ

★ 私たちの生活に直接役立っています!



お山のデイスコとは、毎年、会場の中央にあるやぐらを中心にして子供からお年よりまで誰もが最大4時間おどりがつづける状況を表現した言葉です。

湖水祭りでは、県内外から沢山の人が来て5曲の曲に合わせおどりまくります。

流れる曲は、以前に流行した洋楽や民謡が入っています。おとみさんやセクシィミュージックなどです。祭りが始まった当初は、よさこいが主流だったのですが初めての人でも誰でもおどれるようになったかんなおどりになつたそうです。そのため、今ではデイスコアーなど組まれるほどお山のデイスコでフィナーレな夏にしましょう。

鎮魂の灯



香美市公式ホームページ

湖水祭りは毎年5千個の灯笼が永瀬ダムに流されています。約40億をかけた永瀬ダムの建設で亡くなった方の冥福を祈るためです。今年、灯笼づくりを大柘小学校・中学校で、全生徒が参加し、灯笼づくりの大変さを知りました。一つ一つ手作りで灯笼は、和紙を破きそうになり、難し作業でしたが、無事に完成し、流せました。